社会福祉サービスにおける自己評価

社会福祉法人キューピット福祉会
幼保連携型認定こども園キューピットこども園
令和6年3月31日

1　子どもの最善の利益と考慮

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○子ども一人一人の人権や人格を尊重した保育を行っている	○			
○国籍や文化の違いを尊重して保育している	○			
○性別による国民的な見方をしたり、行動を強制したりしていない	○			
○保育において、命令や指示の言葉をできるだけ使わないようにしている		○		

2　子どもの理解

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○子どもの発達の特性やみちすじを理解している	○			
○各年齢の発達の特性を理解している	○			
○発達における個人差を理解している	○			
○子どもの心の動きや内面の育ちをとらえる努力をしている	○			
○子どもたち一人一人を理解し、受容しようとしている	○			
○子どもに共感し、子どもの言葉を聞こうとしている	○			
○子どもが理解でき、安心できる言葉遣いで接してる	○			
○子どもの言葉や行動に対して応答的に対応している	○			

3　保育のねらい及び内容

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○遊びや生活をとおして人間関係が育つように配慮している	○			
○相手の気持ちを考える機会持たせている	○			
○異年齢児とかかわる機会を設けている	○			
○多様な他者とかかわる機会を設けている	○			

4　保育の環境(人・物・場)の構成

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○自己を十分に発揮し、自発的・意欲的に関われるような環境の構成は適切である	○			
○健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境の構成は適切である	○			
○発達に応じた教材・教具を整備している	○			
○長時間保育において、子どもたちが安定して過ごせるような環境整備、保育内容・方法を工夫している	○			
○子ども・保育者・保護者等の対話ができる環境を整備している	○			
○活動と休息、緊張感と開放感等の調和がとれる環境を整備している	○			
○自ら周囲の人々と関わり、状況に即した柔軟な環境の構成は適切である	○			

5　保育教諭等の子どもへの関わり（援助・行動・言葉・位置・タイミング・配慮等）

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○年齢やクラスの違う子どもがいっしょに過ごすことへの配慮をしている	○			
○保育者同士の申し送りを十分行っている	○			
○保護者への必要な伝達は適切に行っている	○			
○生活の中で、障がいの特性に応じた対応をし、クラスの他児と共に成長できるよう配慮している	○			
○保護者への理解や連絡・情報の共有を適切に行っている	○			
○他の職員との連絡・情報の共有を適切に行っている	○			
○他の専門機関との関連を図っている	○			

6　育ちの見通しに基づく保育

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○全体的な計画を理解している	○			
○全体的な計画に基づいて指導計画を作成している(短期・長期)	○			
○養護のねらいと内容を理解して指導計画を作成している	○			
○教育において5領域のねらいと内容を理解して指導計画を作成している	○			
○子どもの育ちや内面にについての理解を踏まえた保育の計画と、それに基づく環境の構成や子どもに対する、援助・指導をしている。	○			
○一人一人の子どもの発達状況、興味・関心に配慮して計画を作成している	○			
○指導計画を評価し、その結果を次の指導計画の作成し、見直し等を通じて資質・専門性の向上につなげている	○			
○子どもの個人記録を作成し、保育にいかしている	○			
○保育者が子どもに対する理解を深め、保育の改善や充実が図れている	○			

7　入所する子どもの家庭との連携と子育て支援

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○保護者の気持ちを受け止め、相互理解に努めている	○			
○認定こども園の特性をいかした支援を行っている		○		
○保護者のプライバシー保護に努めている	○			
○保護者の状況に配慮した、個別的な支援に努めている	○			
○保護者支援において連携すべき関係機関について理解できている	○			
○不適切な養育が疑われる場合、園内・関係機関との連携のなか支援している	○			

8　地域の保護者等に対する子育て支援

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○地域における子育て支援のために施設の開放や、子ども・子育てに関する相談、助言や情報提供をしている		○		
○一時預かり等の活動を行っている	○			

9　地域における連携・交流

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○地域の多様な人々との連携・交流ができている	○			
○自治体・関係機関等との連携ができている	○			
○小学校との連携ができている	○			

10　組織としての基盤の整備

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○認定こども園の（法人の）保育理念や目標・保育方針について理解し、共	○			
している				
○管理職の責務とリーダーシップがとれている	○			
○職員間の同僚性を認め、職員の勤務環境及びその管理状況を適正に行っている	○			

11　社会的責任の遂行

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○法令等の遵守ができている	○			
○個人情報が記載された書類は、決められた場所に保管している	○			
○個人情報の取扱いは適正である	○			
○苦情に対して迅速かつ誠実に対応している	○			
○保護者や地域社会に対する説明責任は適切である	○			
○情報の開示や提供は適切である	○			

12　健康及び安全の管理

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○子どもたちの健康や発育・発達状況等の把握は適正に行っている	○			
○子どもの保健的環境の整備や安全の確保は適正に行っている	○			
○健康診断の結果を保護者に伝え、保育にいかしている	○			
○健康な心身を育む遊びを保育に取り入れている	○			
○健康診断の結果を保護者に伝え、医療機関との連携を行っている	○			
○落ち着いて楽しく食べられるように環境づくりをしている	○			
○食事に興味がもてるような、食育の推進を行っている （栽培・収穫・食材の紹介、調理場面を見せるなど）	○			
○子どもの状況に合わせて、食事の量や哺乳量を調整している	○			
○残さず食べることを強要することはしていない	○			
○アレルギーの子どもの気持ちに寄り添った対応をしている	○			
○調理担当者と連携して、誤食防止の手立てをとっている	○			
○子どもの状況について保護者と話し合って、食事の提供やアレルギー改善に取り組んでいる	○			
○保育室内外の安全点検を毎日行っていますか	○			
○マニュアルにそって、適切に対疾病や事故発生予防や対応に関わる対応をしている	○			
○ヒヤリ・ハットを報告している	○			
○災害時・緊急時に自分がとるべき対応を理解し、子どもたちが安全に避難できるように指導している	○			
○交通安全の習慣が身につくように指導している	○			
○蘇生法・応急処置は身についている	○			

13　職員の資質向上

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○職務がもつ社会的責任が自覚できている	○			
○子どもの最善の利益、人権に配慮して保育を行っている	○			
○自分が果たす役割、同僚が果たす役割を理解できている	○			
○保育者同士のコミュニケーションは適切である	○			
○職員同士が主体的に学び合う姿勢や、職場の環境は適切である	○			
○自分の意図や考え方を伝える努力や工夫をしてる	○			
○保育の質の向上に努め、保育内容等に関する実践研究を行っている	○			
○自分の保育に対して、評価の実施と結果を踏まえた改善をしている	○			
○研修に参加する機会の確保ができ、充実している	○			

社会福祉サービスにおける自己評価

社会福祉法人キューピット福祉会
力保連携型認定こども園ピュアキューピットこども園
令和6年3月31日

1　子どもの最善の利益と考慮

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○子ども一人一人の人権や人格を尊重した保育を行っている	○			
○国籍や文化の違いを尊重して保育している	○			
○性別による国民的な見方をしたり、行動を強制したりしていない	○			
○保育において、命令や指示の言葉をできるだけ使わないようにしている	○			

2　子どもの理解

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○子どもの発達の特性やみちすじを理解している	○			
○各年齢の発達の特性を理解している	○			
○発達における個人差を理解している	○			
○子どもの心の動きや内面の育ちをとらえる努力をしている	○			
○子どもたち一人一人を理解し、受容しようとしている	○			
○子どもに共感し、子どもの言葉を聞こうとしている	○			
○子どもが理解でき、安心できる言葉遣いで接してる	○			
○子どもの言葉や行動に対して応答的に対応している	○			

3　保育のねらい及び内容

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○遊びや生活をとおして人間関係が育つように配慮している	○			
○相手の気持ちを考える機会持たせている	○			
○異年齢児とかかわる機会を設けている		○		
○多様な他者とかかわる機会を設けている		○		

4　保育の環境(人・物・場)の構成

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○自己を十分に発揮し、自発的・意欲的に関われるような環境の構成は適切である	○			
○健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境の構成は適切である	○			
○発達に応じた教材・教具を整備している	○			
○長時間保育において、子どもたちが安定して過ごせるような環境整備、保育内容・方法を工夫している	○			
○子ども・保育者・保護者等の対話ができる環境を整備している	○			
○活動と休息、緊張感と開放感等の調和がとれる環境を整備している	○			
○自ら周囲の人々と関わり、状況に即した柔軟な環境の構成は適切である		○		

5　保育教諭等の子どもへの関わり（援助・行動・言葉・位置・タイミング・配慮等）

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○年齢やクラスの違う子どもがいっしょに過ごすことへの配慮をしている		○		
○保育者同士の申し送りを十分行っている	○			
○保護者への必要な伝達は適切に行っている	○			
○生活の中で、障がいの特性に応じた対応をし、クラスの他児と共に成長できるよう配慮している	○			
○保護者への理解や連絡・情報の共有を適切に行っている	○			
○他の職員との連絡・情報の共有を適切に行っている	○			
○他の専門機関との関連を図っている	○			

6　育ちの見通しに基づく保育

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○全体的な計画を理解している	○			
○全体的な計画に基づいて指導計画を作成している(短期・長期)	○			
○養護のねらいと内容を理解して指導計画を作成している	○			
○教育において5領域のねらいと内容を理解して指導計画を作成している	○			
○子どもの育ちや内面にについての理解を踏まえた保育の計画と、それに基づく環境の構成や子どもに対する、援助・指導をしている。	○			
○一人一人の子どもの発達状況、興味・関心に配慮して計画を作成している	○			
○指導計画を評価し、その結果を次の指導計画の作成し、見直し等を通じて資質・専門性の向上につなげている	○			
○子どもの個人記録を作成し、保育にいかしている	○			
○保育者が子どもに対する理解を深め、保育の改善や充実が図れている	○			

7　入所する子どもの家庭との連携と子育て支援

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○保護者の気持ちを受け止め、相互理解に努めている	○			
○認定こども園の特性をいかした支援を行っている	○			
○保護者のプライバシー保護に努めている	○			
○保護者の状況に配慮した、個別的な支援に努めている	○			
○保護者支援において連携すべき関係機関について理解できている	○			
○不適切な養育が疑われる場合、園内・関係機関との連携のなか支援している	○			

8　地域の保護者等に対する子育て支援

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○地域における子育て支援のために施設の開放や、子ども・子育てに関する相談、助言や情報提供をしている	○			
○一時預かり等の活動を行っている	○			

9　地域における連携・交流

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○地域の多様な人々との連携・交流ができている		○		
○自治体・関係機関等との連携ができている	○			
○小学校との連携ができている	○			

10　組織としての基盤の整備

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○認定こども園の（法人の）保育理念や目標・保育方針について理解し、共 している	○			
○管理職の責務とリーダーシップがとれている	○			
○職員間の同僚性を認め、職員の勤務環境及びその管理状況を適正に行っている	○			

11　社会的責任の遂行

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○法令等の遵守ができている	○			
○個人情報が記載された書類は、決められた場所に保管している	○			
○個人情報の取扱いは適正である	○			
○苦情に対して迅速かつ誠実に対応している	○			
○保護者や地域社会に対する説明責任は適切である	○			
○情報の開示や提供は適切である	○			

12　健康及び安全の管理

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○子どもたちの健康や発育・発達状況等の把握は適正に行っている	○			
○子どもの保健的環境の整備や安全の確保は適正に行っている	○			
○健康診断の結果を保護者に伝え、保育にいかしている	○			
○健康な心身を育む遊びを保育に取り入れている	○			
○健康診断の結果を保護者に伝え、医療機関との連携を行っている	○			
○落ち着いて楽しく食べられるように環境づくりをしている	○			
○食事に興味がもてるような、食育の推進を行っている （栽培・収穫・食材の紹介、調理場面を見せるなど）	○			
○子どもの状況に合わせて、食事の量や哺乳量を調整している	○			
○残さず食べることを強要することはしていない	○			
○アレルギーの子どもの気持ちに寄り添った対応をしている	○			
○調理担当者と連携して、誤食防止の手立てをとっている	○			
○子どもの状況について保護者と話し合って、食事の提供やアレルギー改善に取り組んでいる	○			
○保育室内外の安全点検を毎日行っていますか	○			
○マニュアルにそって、適切に対疾病や事故発生予防や対応に関わる対応をしている	○			
○ヒヤリ・ハットを報告している	○			
○災害時・緊急時に自分がとるべき対応を理解し、子どもたちが安全に避難できるように指導している	○			
○交通安全の習慣が身につくように指導している	○			
○蘇生法・応急処置は身についている	○			

13　職員の資質向上

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○職務がもつ社会的責任が自覚できている	○			
○子どもの最善の利益、人権に配慮して保育を行っている	○			
○自分が果たす役割、同僚が果たす役割を理解できている	○			
○保育者同士のコミュニケーションは適切である	○			
○職員同士が主体的に学び合う姿勢や、職場の環境は適切である	○			
○自分の意図や考え方を伝える努力や工夫をしてる		○		
○保育の質の向上に努め、保育内容等に関する実践研究を行っている		○		
○自分の保育に対して、評価の実施と結果を踏まえた改善をしている	○			
○研修に参加する機会の確保ができ、充実している	○			

社会福祉サービスにおける自己評価

社会福祉法人キューピット福祉会
幼保連携型認定こども園ﾋﾟｭｱｷｯｽﾞこども園
令和6年3月31日

1　子どもの最善の利益と考慮

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○子ども一人一人の人権や人格を尊重した保育を行っている	○			
○国籍や文化の違いを尊重して保育している	○			
○性別による国民的な見方をしたり、行動を強制したりしていない		○		
○保育において、命令や指示の言葉をできるだけ使わないようにしている		○		

2　子どもの理解

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○子どもの発達の特性やみちすじを理解している	○			
○各年齢の発達の特性を理解している	○			
○発達における個人差を理解している	○			
○子どもの心の動きや内面の育ちをとらえる努力をしている		○		
○子どもたち一人一人を理解し、受容しようとしている		○		
○子どもに共感し、子どもの言葉を聞こうとしている	○			
○子どもが理解でき、安心できる言葉遣いで接してる	○			
○子どもの言葉や行動に対して応答的に対応している	○			

3　保育のねらい及び内容

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○遊びや生活をとおして人間関係が育つように配慮している	○			
○相手の気持ちを考える機会持たせている	○			
○異年齢児とかかわる機会を設けている	○			
○多様な他者とかかわる機会を設けている		○		

4　保育の環境(人・物・場)の構成

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○自己を十分に発揮し、自発的・意欲的に関われるような環境の構成は適切である	○			
○健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境の構成は適切である	○			
○発達に応じた教材・教具を整備している	○			
○長時間保育において、子どもたちが安定して過ごせるような環境整備、保育内容・方法を工夫している		○		
○子ども・保育者・保護者等の対話ができる環境を整備している		○		
○活動と休息、緊張感と開放感等の調和がとれる環境を整備している	○			
○自ら周囲の人々と関わり、状況に即した柔軟な環境の構成は適切である	○			

5　保育教諭等の子どもへの関わり（援助・行動・言葉・位置・タイミング・配慮等）

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○年齢やクラスの違う子どもがいっしょに過ごすことへの配慮をしている	○			
○保育者同士の申し送りを十分行っている	○			
○保護者への必要な伝達は適切に行っている	○			
○生活の中で、障がいの特性に応じた対応をし、クラスの他児と共に成長できるよう配慮している		○		
○保護者への理解や連絡・情報の共有を適切に行っている	○			
○他の職員との連絡・情報の共有を適切に行っている	○			
○他の専門機関との関連を図っている	○			

6　育ちの見通しに基づく保育

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○全体的な計画を理解している	○			
○全体的な計画に基づいて指導計画を作成している(短期・長期)	○			
○養護のねらいと内容を理解して指導計画を作成している	○			
○教育において5領域のねらいと内容を理解して指導計画を作成している	○			
○子どもの育ちや内面にについての理解を踏まえた保育の計画と、それに基づく環境の構成や子どもに対する、援助・指導をしている。		○		
○一人一人の子どもの発達状況、興味・関心に配慮して計画を作成している		○		
○指導計画を評価し、その結果を次の指導計画の作成し、見直し等を通じて資質・専門性の向上につなげている	○			
○子どもの個人記録を作成し、保育にいかしている	○			
○保育者が子どもに対する理解を深め、保育の改善や充実が図れている	○			

7　入所する子どもの家庭との連携と子育て支援

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○保護者の気持ちを受け止め、相互理解に努めている	○			
○認定こども園の特性をいかした支援を行っている		○		
○保護者のプライバシー保護に努めている		○		
○保護者の状況に配慮した、個別的な支援に努めている	○			
○保護者支援において連携すべき関係機関について理解できている	○			
○不適切な養育が疑われる場合、園内・関係機関との連携のなか支援している	○			

8　地域の保護者等に対する子育て支援

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○地域における子育て支援のために施設の開放や、子ども・子育てに関する相談、助言や情報提供をしている		○		
○一時預かり等の活動を行っている		○		

9　地域における連携・交流

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○地域の多様な人々との連携・交流ができている		○		
○自治体・関係機関等との連携ができている	○			
○小学校との連携ができている	○			

10　組織としての基盤の整備

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○認定こども園の（法人の）保育理念や目標・保育方針について理解し、共	○			
している				
○管理職の責務とリーダーシップがとれている		○		
○職員間の同僚性を認め、職員の勤務環境及びその管理状況を適正に行っている	○			

11　社会的責任の遂行

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○法令等の遵守ができている	○			
○個人情報が記載された書類は、決められた場所に保管している	○			
○個人情報の取扱いは適正である	○			
○苦情に対して迅速かつ誠実に対応している	○			
○保護者や地域社会に対する説明責任は適切である	○			
○情報の開示や提供は適切である	○			

12　健康及び安全の管理

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○子どもたちの健康や発育・発達状況等の把握は適正に行っている	○			
○子どもの保健的環境の整備や安全の確保は適正に行っている	○			
○健康診断の結果を保護者に伝え、保育にいかしている	○			
○健康な心身を育む遊びを保育に取り入れている	○			
○健康診断の結果を保護者に伝え、医療機関との連携を行っている	○			
○落ち着いて楽しく食べられるように環境づくりをしている	○			
○食事に興味がもてるような、食育の推進を行っている （栽培・収穫・食材の紹介、調理場面を見せるなど）	○			
○子どもの状況に合わせて、食事の量や哺乳量を調整している	○			
○残さず食べることを強要することはしていない	○			
○アレルギーの子どもの気持ちに寄り添った対応をしている	○			
○調理担当者と連携して、誤食防止の手立てをとっている	○			
○子どもの状況について保護者と話し合って、食事の提供やアレルギー改善に取り組んでいる	○			
○保育室内外の安全点検を毎日行っていますか		○		
○マニュアルにそって、適切に対疾病や事故発生予防や対応に関わる対応をしている		○		
○ヒヤリ・ハットを報告している	○			
○災害時・緊急時に自分がとるべき対応を理解し、子どもたちが安全に避難できるように指導している	○			
○交通安全の習慣が身につくように指導している	○			
○蘇生法・応急処置は身についている	○			

13　職員の資質向上

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○職務がもつ社会的責任が自覚できている	○			
○子どもの最善の利益、人権に配慮して保育を行っている		○		
○自分が果たす役割、同僚が果たす役割を理解できている	○			
○保育者同士のコミュニケーションは適切である	○			
○職員同士が主体的に学び合う姿勢や、職場の環境は適切である	○			
○自分の意図や考え方を伝える努力や工夫をしてる	○			
○保育の質の向上に努め、保育内容等に関する実践研究を行っている	○			
○自分の保育に対して、評価の実施と結果を踏まえた改善をしている		○		
○研修に参加する機会の確保ができ、充実している		○		

社会福祉サービスにおける自己評価

社会福祉法人キューピット福祉会
保連携型認定こども園ルナキューピットこども
令和6年3月31日

1　子どもの最善の利益と考慮

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○子ども一人一人の人権や人格を尊重した保育を行っている	○			
○国籍や文化の違いを尊重して保育している	○			
○性別による国民的な見方をしたり、行動を強制したりしていない	○			
○保育において、命令や指示の言葉をできるだけ使わないようにしている	○			

2　子どもの理解

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○子どもの発達の特性やみちすじを理解している	○			
○各年齢の発達の特性を理解している	○			
○発達における個人差を理解している	○			
○子どもの心の動きや内面の育ちをとらえる努力をしている	○			
○子どもたち一人一人を理解し、受容しようとしている	○			
○子どもに共感し、子どもの言葉を聞こうとしている	○			
○子どもが理解でき、安心できる言葉遣いで接してる	○			
○子どもの言葉や行動に対して応答的に対応している	○			

3　保育のねらい及び内容

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○遊びや生活をとおして人間関係が育つように配慮している	○			
○相手の気持ちを考える機会持たせている	○			
○異年齢児とかかわる機会を設けている	○			
○多様な他者とかかわる機会を設けている	○			

4　保育の環境(人・物・場)の構成

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○自己を十分に発揮し、自発的・意欲的に関われるような環境の構成は適切である	○			
○健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境の構成は適切である	○			
○発達に応じた教材・教具を整備している	○			
○長時間保育において、子どもたちが安定して過ごせるような環境整備、保育内容・方法を工夫している	○			
○子ども・保育者・保護者等の対話ができる環境を整備している	○			
○活動と休息、緊張感と開放感等の調和がとれる環境を整備している	○			
○自ら周囲の人々と関わり、状況に即した柔軟な環境の構成は適切である	○			

5　保育教諭等の子どもへの関わり（援助・行動・言葉・位置・タイミング・配慮等）

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○年齢やクラスの違う子どもがいっしょに過ごすことへの配慮をしている		○		
○保育者同士の申し送りを十分行っている	○			
○保護者への必要な伝達は適切に行っている	○			
○生活の中で、障がいの特性に応じた対応をし、クラスの他児と共に成長できるよう配慮している	○			
○保護者への理解や連絡・情報の共有を適切に行っている	○			
○他の職員との連絡・情報の共有を適切に行っている	○			
○他の専門機関との関連を図っている		○		

6　育ちの見通しに基づく保育

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○全体的な計画を理解している	○			
○全体的な計画に基づいて指導計画を作成している(短期・長期)	○			
○養護のねらいと内容を理解して指導計画を作成している	○			
○教育において5領域のねらいと内容を理解して指導計画を作成している	○			
○子どもの育ちや内面にについての理解を踏まえた保育の計画と、それに基づく環境の構成や子どもに対する、援助・指導をしている。		○		
○一人一人の子どもの発達状況、興味・関心に配慮して計画を作成している	○			
○指導計画を評価し、その結果を次の指導計画の作成し、見直し等を通じて資質・専門性の向上につなげている	○			
○子どもの個人記録を作成し、保育にいかしている	○			
○保育者が子どもに対する理解を深め、保育の改善や充実が図れている	○			

7　入所する子どもの家庭との連携と子育て支援

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○保護者の気持ちを受け止め、相互理解に努めている	○			
○認定こども園の特性をいかした支援を行っている	○			
○保護者のプライバシー保護に努めている	○			
○保護者の状況に配慮した、個別的な支援に努めている	○			
○保護者支援において連携すべき関係機関について理解できている	○			
○不適切な養育が疑われる場合、園内・関係機関との連携のなか支援している	○			

8　地域の保護者等に対する子育て支援

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○地域における子育て支援のために施設の開放や、子ども・子育てに関する相談、助言や情報提供をしている		○		
○一時預かり等の活動を行っている		○		

9　地域における連携・交流

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○地域の多様な人々との連携・交流ができている	○			
○自治体・関係機関等との連携ができている	○			
○小学校との連携ができている	○			

10　組織としての基盤の整備

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○認定こども園の（法人の）保育理念や目標・保育方針について理解し、共 している	○			
○管理職の責務とリーダーシップがとれている		○		
○職員間の同僚性を認め、職員の勤務環境及びその管理状況を適正に行っている	○			

11　社会的責任の遂行

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○法令等の遵守ができている	○			
○個人情報が記載された書類は、決められた場所に保管している	○			
○個人情報の取扱いは適正である	○			
○苦情に対して迅速かつ誠実に対応している	○			
○保護者や地域社会に対する説明責任は適切である	○			
○情報の開示や提供は適切である	○			

12　健康及び安全の管理

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○子どもたちの健康や発育・発達状況等の把握は適正に行っている	○			
○子どもの保健的環境の整備や安全の確保は適正に行っている	○			
○健康診断の結果を保護者に伝え、保育にいかしている	○			
○健康な心身を育む遊びを保育に取り入れている	○			
○健康診断の結果を保護者に伝え、医療機関との連携を行っている	○			
○落ち着いて楽しく食べられるように環境づくりをしている	○			
○食事に興味がもてるような、食育の推進を行っている （栽培・収穫・食材の紹介、調理場面を見せるなど）	○			
○子どもの状況に合わせて、食事の量や哺乳量を調整している	○			
○残さず食べることを強要することはしていない	○			
○アレルギーの子どもの気持ちに寄り添った対応をしている	○			
○調理担当者と連携して、誤食防止の手立てをとっている	○			
○子どもの状況について保護者と話し合って、食事の提供やアレルギー改善に取り組んでいる	○			
○保育室内外の安全点検を毎日行っていますか	○			
○マニュアルにそって、適切に対疾病や事故発生予防や対応に関わる	○			
対応をしている	○			
○ヒヤリ・ハットを報告している	○			
○災害時・緊急時に自分がとるべき対応を理解し、子どもたちが安全に避難できるように指導している	○			
○交通安全の習慣が身につくように指導している		○		
○蘇生法・応急処置は身についている		○		

13　職員の資質向上

内　　容	評価			備　考
	A	B	C	
○職務がもつ社会的責任が自覚できている	○			
○子どもの最善の利益、人権に配慮して保育を行っている	○			
○自分が果たす役割、同僚が果たす役割を理解できている	○			
○保育者同士のコミュニケーションは適切である	○			
○職員同士が主体的に学び合う姿勢や、職場の環境は適切である	○			
○自分の意図や考え方を伝える努力や工夫をしてる	○			
○保育の質の向上に努め、保育内容等に関する実践研究を行っている	○			
○自分の保育に対して、評価の実施と結果を踏まえた改善をしている	○			
○研修に参加する機会の確保ができ、充実している		○		